



とうのしょうまち

東庄町 第164号

議会だより

平成30年
6月1日
発行

目次

- 3月定例会・臨時会の内容…2～4
- 常任委員会報告……………3
- 一般質問……………5～7
- 議会トピックス……………8

発行／東庄町議会

〒289-0692 香取郡東庄町笹川い4713-131 電話 0478 (86) 1111



コジュリンくん

どれがいいかな？ほら、自分でやってみよう

そんな声が聞こえてきそうな水ヨーヨー祭り。

天候にも恵まれたゴールデンウィーク最後の日曜日、公民館で「子どもまつり」が開催されました。

会場は、たくさんの親子連れや子どもたちで溢れ楽しい賑わいをみせました。

3月
定例会

学校給食費全額補助を可決 ―子育て支援の更なる前進―

平成30年3月町議会定例会は、3月7日から16日までの10日間の会期が開かれました。

今議会では、人権擁護委員の推薦、条例の制定・一部改正、補正予算、平成30年度各会計予算などの20案件が提案され、原案のとおり適任・可決しました。一般質問は3人の議員が行いました。

定例会の経過概要

3月定例会初日の7日には、一般質問を3人の議員が行い、次に、諮問1件を上程し採決を行った結果、適任とすることに決定しました。

続いて、条例の制定・一部改正、各会計の補正予算など議案11件を順次上程し、いずれも原案のとおり可決しました。

2日目の8日には、平成30年度の8会計予算案を順次上程し、これらの議案審議を、予算決算常任委員会

に審査を付託しました。

12日、13日及び14日に予算決算常任委員会を開催し、平成30年度各会計予算案について詳細な審査を行いました。

最終日の16日には、平成30年度各会計予算案について、予算決算常任委員長から審査結果の報告があり、採決をした結果、各会計予算とも原案のとおり可決しました。

主な議案等の概要

◎人権擁護委員候補者の推薦

法務大臣に推薦するにあたり議会の意見を求められたもので、北見忠昭氏（小南）を適任者として推薦することに決定しました。

◎東庄町国民健康保険財政調整基金条例を制定することについて

平成30年4月からの国民健康保険の新制度に合わせた名称及び目的の基金条例を設置するものです。

◎東庄町国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険法の一部改正に伴い所要の改正を行うものです。

◎東庄町後期高齢者医療に関する条例の一部改正

国民健康保険法の一部改正に伴い所要の改正を行うものです。

◎東庄町介護保険条例の一部改正

介護保険事業計画の策定に伴い所要の改正を行うものです。

◎東庄町指定介護予防支援事業者の指定に関し必要な事項並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正

指定居宅サービス等の事業の人員設備及び運営に関する基準等の省令の一部改正に伴い所要の改正を行うものです。

◎町長、副町長及び教育長の給料月額の特例に関する条例の一部改正

町長10%、副町長7.5%及び教育長5%、給料月額を減額する特例措置を平成30年12月まで延長するものです。

◎東庄町郵便切手類購入基金の設置及び管理に関する条例の一部改正

平成31年1月からのパスポート発行事務を開始することに伴う、収入印紙の取り扱い量の増による所要の改正を行うものです。

◎一般会計予算

歳入歳出予算の総額を55億2,200万円とするもので、前年度比2億9,200万円の増となるものです。

◎国民健康保険特別会計予算

歳入歳出予算の総額を17億6,937万8千円とするもので、前年度比6億8,794万3千円の大幅な減となるものです。

◎後期高齢者医療特別会計予算

歳入歳出予算の総額を1億6,095万6千円とするもので、前年度比1,694万7千円の増となるものです。

◎食肉センター特別会計予算

歳入歳出予算の総額を1億6,739万5千円とするもので、前年度比5,206万3千円の増となるものです。

◎訪問看護ステーション特別会計予算

歳入歳出予算の総額を2億1,677万円とするもので、前年度比53万6千円の増となるものです。

◎介護保険特別会計予算

歳入歳出予算の総額を13億9,926万1千円とするもので、前年度比7,094万1千円の増となるものです。

◎水道事業会計予算

収益的収入の予定額を4億4,449万8千円、収益的支出の予定額を3億8,692万8千円、資本的収入の予定額を0円、資本的支出の予定額を

2058万2千円とするものです。
 ◎国民健康保険東庄病院会計予算
 収益的収入の予定額を10億907
 9万5千円、収益的支出の予定額を

予算決算常任委員会報告

予算決算常任委員会における質疑、意見等の概要は次のとおりです。



板寺正範 予算決算常任委員長

10億8731万8千円、資本的収入
 の予定額を3800万2千円、資本
 的支出の予定額を9716万3千円
 とするものです。

です。

質 産業廃棄物不法投棄監視員とある
 が、何名でやっているのか。また、
 不法投棄は夜間にされると思うので
 センサーカメラを設置するなど工夫
 したらどうか。

答 監視員は8名おります。夜間監視
 カメラも29年度に改修と更新を併せ
 て行いました。30年度も不法投棄防
 止対策工事として監視カメラの設置
 を考えており、場所については、笹
 川地区1ヶ所、橘地区1ヶ所を計画
 しています。

質 人間ドッグ委託料の詳細を知りた
 い。

答 人間ドッグは、個人が町へ、もし
 くは病院へ直接申し込んでいただき
 ます。30年度予算計上人数は、今ま
 での実績に基づき、一日コースで30
 人、一泊コースで22人と算出したし
 ました。

質 豚のオーエスキー病対策と対応に
 ついての予算はどうなっているのか。

答 今後ともワクチンの助成は継続実
 施してまいります。増加してくる

ようであれば、財政と協議しながら
 補正等に対応したいと考えておりま
 す。

質 30年度の結婚相談事業計画は。
 答 今年度も引き続き東京デザインニ
 ランドの婚活イベントを計画してお
 ります。

要望 婚活は少しずつ成果が出ている
 と聞くが、一回きりではなく何回も
 顔を合わせられるような事業にして
 ほしい。

質 小中幼稚園の学校給食助成金を伺
 いたい。30年度から実質無償化とす
 るきっかけは何か。

答 昨年4月に当町が過疎地域の指定
 を受けたことで、様々な事業に過疎
 債を利用することが出来るようにな
 りました。このことで、今まで単費
 で行っていた事業費に生まれる余裕
 を子ども・子育ての充実に注ぎたい
 と考え、30年度より実施するという
 結論に至りました。

質 子育て支援に財源を充てるのは大
 変良いと思うが、5年・10年先の将

来にわたり行っていけるのか。
 答 給食費無料化については、継続的
 に実施してまいります。

質 国民健康保険税の未納金が他の町
 税より多く感じるが、未納金対策に
 ついて、伺いたい。

答 徴収係と一体となり、税の徴収率
 の徴収計画に則って対策を取ってお
 ります。

質 平成30年から県が主体となるが、
 保険料と算定方法は。

保険料も県から発行されると思うが、
 発行日は今までどおり8月1日とな
 るのか。

答 平成30年度の保険税率は変わりあ
 りません。今後は毎年、標準報酬税
 率が示されますので、それに応じ資
 産割りも見直していく考えです。

また保険料は、一人あたり4、
 416円下がっております。保険証
 切り替えタイミングについては、今
 まで通り8月1日となります。

質 水道料金に関し、一般会計からも
 う少し繰出金を入れてもらい、現状
 より安くできないか。

答 今後の管路の老朽化を考えますと、
 今現在の水道料金に留まらざるを得
 ないと考えます。



3月定例会上程議案等議決結果

賛成=○ 反対=× 議長=- (議長は、採決に加わりません)

議案番号	議案名	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
			土屋 光正	宮澤 健	佐久間義房	板寺 正範	花香 孝彦	大網 正敏	高木 武男	鈴木 正昭	山崎ひろみ	土屋 進	宮崎 正吾	鎌形 寿一	城之内一男
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第2号	平成30年度東庄町一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第3号	平成30年度東庄町国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第4号	平成30年度東庄町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第5号	平成30年度東庄町食肉センター特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第6号	平成30年度東庄町訪問看護ステーション特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第7号	平成30年度東庄町介護保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第8号	平成30年度東庄町水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第9号	平成30年度東庄町国民健康保険東庄病院事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第10号	東庄町国民健康保険財政調整基金条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第11号	東庄町国民健康保険診療報酬支払準備基金条例を廃止する条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第12号	東庄町国民健康保険条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第13号	東庄町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第14号	東庄町介護保険条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第15号	東庄町指定介護予防支援事業者の指定に関し必要な事項並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第16号	東庄町職員の自己啓発等休業に関する条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第17号	町長、副町長及び教育長の給料月額の特例に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第18号	東庄町郵便切手類購入基金の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第19号	平成29年度東庄町一般会計補正予算(第5号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第20号	平成29年度東庄町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

第1回臨時会

2月7日招集

- ◎固定資産評価審査委員会委員の選任……………相馬政則氏(八重穂在住)を選任
- ◎統合小学校校舎新築工事請負契約の金額……………175,478,400円
契約の相手方 大和リース株式会社 千葉支店

上程議案等議決結果

- 同意第 1号 固定資産評価審査委員会委員の選任について……………【同意】
- 承認第 1号 専決処分の承認を求めることについて
(平成29年度東庄町食肉センター特別会計補正予算(第1号))……………【承認】
- 議案第 1号 統合小学校校舎新築工事請負契約の締結について……………【原案可決】



山崎 ひろみ 議員

子育て・教育に関すること

問 30年度に、保育園入所待機児童が出ると思うが、その現状と対策について伺う。

健康福祉課長

現在、24名の児童が待機児童として発生しております。町も待機児童については、重要事項と捉え、現在、各保育園に協力を依頼していますが、解消するには保育士の確保が何より重要と考えます。

このため、新たな町の補助事業として、平成30年度予算に「待機児童解消対策事業」を計上し、対応したいと考えております。

各保育園とも保育士確保については、大変厳しい状況の中、少しでも多くの児童が入所できるよう協力をお願いしているところです。
※4月1日現在待機児童数9名

問 町立幼稚園の就園率が低い状況にあるが、今後の方向性について伺う。

教育課長

平成30年度は2園でスタートし、各種行事を共同で実施する機会を増やしていきたいながら、平成31年度より、こども園化を目指して準備している状況です。



笹川幼稚園

問

現在、役場内において情報の共有が出来ていないように見受けられる。是非子育て支援専門窓口を設置すべきと考えるが、町の見解は如何に。



総務課長 子育て支援の充実・強化は町の重要政策の一つです。

平成30年度から、健康福祉課の中に子育て支援係を設け、きめ細かい対応と施策の充実・強化を図ってまいりたいと考えております。

ごみ行政に関すること

問 資源ごみのプラマーク品の回収状況と周知方法等、今後の取り組みについて伺う。

町民課長

プラマーク収集量はまだまだ少ない状況です。今後は、広報掲載はもちろん、「ごみ分別出張PR」の更なる活用で啓発していきたいと思えます。また、平成30年度からは、毎週1回の収集とし、収集量の増加を目指していきたいと考えます。

問 一部事務組合が扱うごみ行政の今後の予定は。

町民課長

現在、最終処分場の延命措置として、焼却灰の資源化につき、発生量の一部を試験的に外部委託で行っております。

また、平成30年度からは一般業者最終処分場への埋立て処分委託について予定しているとのこと。各家庭から排出される可燃ごみの減量が、処分場の延命にもつながってきますので、ごみ減量化推進と分別の推進に努めてまいります。

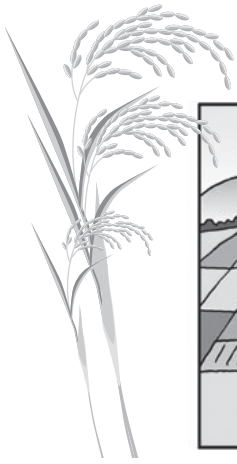
「特別養護老人ホーム ささがわ」を視察見学

オープンに先駆け、2月21日全議員が視察を行いました。



内覧のようす





宮澤 健 議員

東庄町の米の生産目標について

問 過去3年間、我が町も過剰生産の状況だった。このことで、国や県から不利益な面があるのか伺う。

まちづくり課長 不利益な面はございません。しかし、今後も米の需給バランスの維持と、農家経営の安定を図るため、引き続き飼料用米等への取り組みが重要と考えております。

問 2018年産からは、国による生産量目標の配分をやめ、各県の農業再生協議会が自主目標を立てることとなった。

当町の目安配分・生産者別目安配分の方法について伺う。

まちづくり課長 当町への30年産主食用米の生産目安配分数量は、29年産米の生産数量目標より218.5t増の4,460tとなっております。

また、生産者別では、経営面積が4ヘクタール以上の方に對し、その借入地の面積に応じて平均5%程度多く配分し、それ以外の方に、経営面積に応じて一律に配分を行っております。

東庄町総合計画と人口ビジョンについて

問 第6次総合計画と人口ビジョンから、将来の農業従事者確保のための方策を伺う。

具体的に取り組んだ事業と成果・進捗状況は。

まちづくり課長 今後、農業者人口減少も当然予想されるため、農業従事者確保の方策としては、就農希望者支援事業、農業経営体の育成・強化、農業後継者育成事業等を推進してまいりたいと考えます。

具体的には都市交流事業としてこかぶや枝豆収穫体験を実施しており、

就農希望者支援では、相談者への面談を行い、「お試し体験」まで行った人数は平成27年度に1名となっております。

また、平成28年度末での認定農業者数は、126人、支援している町内農業後継者組織会員数は38人です。今後も地域農業の担い手育成と確保のための取り組みを進めてまいります。



問 第6次総合計画で定めた将来における農地利用面積の想定は如何に。

また、耕作放棄地を増加させないための施策についても伺う。

まちづくり課長 現在、県と協議し、助言を受けながら農業振興地域整備

計画の全体見直しを進めており、平成30年度中には作業が完了する予定です。その中で、農地面積は2,092.06ヘクタールとし、その内農用地区域は1,878.72ヘクタールと設定する予定です。また、農用地保全のため、認定農業者制度を積極的に推進し、荒廃農地の発生抑制・再生利用の促進、担い手への農地集約化や集落営農の組織法人化等を推進してまいります。

また、多面的機能支払交付金を活用し、施設点検・維持管理活動も支援していきたいと考えます。

要望 当町の農業生産基盤の観点から、人口減少による生産力低下や耕作放棄地の増加に繋がらないよう、考慮願いたい。

一般質問は、3月定例会の内容を要約したものです。
全文は、東庄町ホームページ内東庄町議会・会議録からご覧下さい。



高木 武男 議員

人口減少問題について

問 今後の町の25年後人口は、ピーク時の半分と予測されていますが、その時の財政状況、幼・小・中学校の状況、健康・福祉・病院の状況について伺います。

総務課長 当町の25年後の財政計画は策定していませんので、数字としてお答えはできませんが、人口が減少しても直ちに行政運営が立ち行かなくなる状況にはならないと考えております。当町が人口減少となった、30年間についても健全財政を維持することができたと考えております。

このことより、今後も住民福祉の向上を目指しながら、人口規模にあった行政運営を行える、また、行わなければならないと考えます。



問 人口減少の最大の問題点はどこにあるのでしょうか。

総務課長 まず、原因の一つに、結婚をしない・晩婚化や家族構成の変化から少子化が進んでいるなどがあげられると思います。

何より、就職を機に地元を離れる都市部への人口流出が人口減少の大きな要因と考えられますが、これは当町に限らず、日本全体の問題と認識しております。

問 これからは人生も100年の時代だと言われています。町の将来を見据えた人口減少対策についてどのように考えますか。

総務課長 具体的な政策としては、町では平成28年3月に人口減少対策として「東庄町総合戦略」を策定しました。

主なものに、婚活応援事業・特定不妊治療費助成・子育てサポート事業（ファミリーサポートセンター）などを行ってまいりました。

また、30年度からは子育て支援として、学校給食費の実質無償化を予算化するところです。

人口減少対策は短期間で結果が出るものではないため、有効と思われるものを積み重ね実施していくことが肝要ですが、これを受け入れ、少数にふさわしい社会を作り、魅力ある地域をめざしていくことも大切だという考えも出てきております。



橘小学校児童の田植え体験

今後も議会と行政が一体となり、人口減少対策に取り組むことが重要と考えます。

要望 本町の資源である水田・畑・山林を有効に活用することが最大の人口減少対策と考えるが、これらの活用方法を真剣に考えて頂きたい。

議会の傍聴にお出かけください



6月定例会は、6月5日(火)から開会予定です。

<http://www.town.tohnosho.chiba.jp/>

学校閉校後の施設を視察

平成30年4月27日、全議員・町関係課で、銚子スポーツタウン（銚子西高跡地）とサテライトスタジオ猿田（猿田小跡地）を視察研修しました。人口減少の象徴とも言える学校統廃合は、今まさに全国的な問題です。しかし、より良い教育の充実を目指すことは理解されても、世代を繋ぎ通学した思い出深い学校施設の廃校は地域衰退にも成りかねません。このような現状から銚子の知名度を活用した情報発信により、スポーツを介し、外部宿泊者呼び込み施設の有効利用を図るため株式会社銚子スポーツタウンを設立。既に予約問い合わせは、採算ラインの30%を大きく超えているそうでした。施設やグラウンドは整備途中のため夜間設備のある東庄町のグラウンドと連携した協力も計画検討して欲しい旨の申し入れをしました。続いて、サテライトスタジオ猿田は、廃校の一室をレコーディングスタジオに再利用。施設全体の長期的な利用を考え、契約することは時代や経済状況の変化から難しい。加えて道路などの交通環境・立地条件も考慮しなければならぬので、交流人口を増やし、移住へと結び付く様な事業に取り組んで行くため、いろいろな視点で多くの皆さんの意見を募り、町の活性化を図りたいと考えております。

議会活動日誌

【議長・議員が出席した主な行事】

2月

- 5日 東庄町介護保険運営協議会
- 7日 第1回臨時会
- 8日 香取広域市町村圏事務組合議会運営委員会
- 〃 香取広域市町村圏事務組合議会全員協議会
- 〃 香取広域市町村圏事務組合議会3月定例会
- 9日 香取郡市町議会議長会正副議長・事務局長合同会議
- 12日 東庄町住民福祉大会
- 13日 東庄町国民健康保険運営協議会・東庄町水道運営審議会
- 14日 平成30年第1回千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 15日 岩手県八幡平議会視察来町
- 〃 第2回東庄町立小学校統合全体会議
- 19日 東庄町地域福祉計画策定委員会
- 20日 平成29年度第3回千葉県町村議会議長会定例会及び第2回政務研究会
- 〃 第4回学校給食センター建設検討委員会
- 〃 東庄町社会福祉協議会並びに千葉県共同募金会東庄町支会第3回理事会
- 21日 東庄町シニアクラブ連合会お楽しみ会
- 〃 特別養護老人ホームささがわ施設見学
- 25日 東庄町区長会定期総会
- 26日 第2回学校給食センター運営委員会
- 27日 議会運営委員会
- 28日 特別養護老人ホームささがわ竣工式

3月

- 7日 議会3月定例会本会議
- 8日 議会3月定例会本会議
- 10日 東庄中学校卒業式
- 12日 予算決算常任委員会
- 〃 シェイクアウト訓練

- 13日 予算決算常任委員会
- 14日 予算決算常任委員会
- 〃 橘幼稚園卒園式
- 15日 笹川幼稚園卒園式
- 〃 東庄町社会福祉協議会並びに千葉県共同募金会東庄町支会第4回理事会
- 16日 議会3月定例会本会議・全員協議会
- 〃 町内全小学校卒業式
- 20日 香取市東庄町病院組合議会全員協議会
- 25日 発酵の里こうごき酒蔵まつり2018
- 26日 東庄町環境審議会委員研修会
- 4月
- 6日 橘・笹川幼稚園入園式
- 8日 東庄町消防団役員懇親会
- 9日 町内全小学校入学式・東庄中学校入学式
- 14日 鹿島アントラーズフレンドリータウンデイズ「東庄の日」
- 17日 議会広報編集委員会
- 19日 東庄町教育研究協議会定期総会
- 〃 東庄町観光協会総会
- 26日 東庄町シニアクラブ連合会総代会
- 27日 銚子スポーツタウン・サテライトスタジオ猿田視察研修



銚子スポーツタウン

◆編集後記◆

昨年末、土砂災害防止法に基づく、がけ地等の調査が行われ、調査の結果土砂災害警戒区域、特別警戒区域に多くの世帯が相当しています。

町も今年洪水ハザードマップの刷新や、地域防災計画改定を行います。

近年の集中豪雨などは予測外の災害を引き起こしています。日頃から避難経路や持ち出す物等の点検をしておく心がけが大切です。

私も、災害等の現場で役に立てるよう防災士や赤十字社の救急法救急員の資格を取得しました。

人口減少問題に解決策が無い中、住民が「住んでよし、観光客が訪れてよし」の町づくりのために、皆様方のご意見や要望をお寄せ下さい。

議会広報編集委員

(宮澤)

- 委員長 花 香 孝 彦
- 副委員長 宮 澤 健
- 委員 山 崎 ひろみ
- 委員 鈴 木 正 昭
- 委員 大 網 正 敏
- 委員 土 屋 光 正